

令和6年度（上半期）

丹羽広域事務組合水道事業報告書

自 令和6年 4月 1日

至 令和6年 9月30日

# 目 次

1	経理の状況		
	(1) 業務の状況	-----	1
	(2) 損益計算書	-----	2
	(3) 貸借対照表	-----	3
2	事業の概要		
	(1) 営業について	-----	5
	(2) 改良工事について	-----	5
	(3) 主な請負契約工事の内容	-----	6
3	業務		
	(1) 事業収入に関する事項	-----	8
	(2) 事業費用に関する事項	-----	8
	(3) 料金の状況	-----	9
	(4) 有収水量の状況	-----	9
	(5) 配水量の状況	-----	9
	(6) 給水負担金の状況	-----	9
	(7) 検針・徴収の状況	-----	9
4	会計		
	(1) 重要契約の要旨	-----	10
5	令和5年度決算状況		
	(1) 総括事項	-----	11
	(総括)	-----	11
	(経理の状況)	-----	11
	(改良工事)	-----	11
	(業務)	-----	11
	(2) 予算に対する決算状況	-----	12
	(3) 損益計算書	-----	12
	(4) 貸借対照表	-----	13

## 令和6年度水道事業会計（上半期）

### 1 経理の状況

#### (1) 業務の状況（税込）

##### ア 収益的収入及び支出

##### （収入）

（単位：円）

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 事業収益	1,148,485,000	558,688,172	48.6	(うち仮受消費税) 45,798,812
第1項 営業収益	1,036,106,000	505,253,306	48.8	( " ) 45,795,176
第2項 営業外収益	111,841,000	53,434,866	47.8	( " ) 3,636
第3項 特別利益	538,000	0	0.0	( " ) 0

※営業外収益中、長期前受金戻入については、年間予算額の2分の1を計上しました。

##### （支出）

（単位：円）

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 事業費用	1,025,639,000	426,997,956	41.6	(うち仮払消費税) 17,910,327
第1項 営業費用	999,235,000	421,724,629	42.2	( " ) 17,905,250
第2項 営業外費用	20,739,000	5,217,497	25.2	( " ) 0
第3項 特別損失	165,000	55,830	33.8	( " ) 5,077
第4項 予備費	5,500,000	0	-	

※営業費用中、減価償却費については、年間予算額の2分の1を計上しました。

##### イ 資本的収入及び支出

##### （収入）

（単位：円）

科 目	予 算 額	収 入 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的収入	406,273,000	63,038,730	15.5	(うち仮受消費税) 2,041,230
第1項 企業債	150,000,000	0	-	
第2項 工事負担金	256,273,000	63,038,730	24.6	( " ) 2,041,230

##### （支出）

（単位：円）

科 目	予 算 額	支 出 額	比率(%)	備 考
第1款 資本的支出	776,776,000	142,328,000	18.3	(うち仮払消費税) 10,051,655
第1項 建設改良費	757,268,000	132,593,729	17.5	( " ) 10,051,655
第2項 企業債償還金	19,508,000	9,734,271	49.9	

## (2) 損益計算書(税抜)

上半期分(令和6年4月1日~令和6年9月30日)

(単位:円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	445,735,323		
(2) 受託工事収益	38,413		
(3) その他の営業収益	13,684,394	459,458,130	
2 営業費用			
(1) 配水及び給水費	241,697,389		
(2) 受託工事費	35,900		
(3) 総係費	14,013,090		
(4) 減価償却費	148,073,000	403,819,379	
営業利益			55,638,751
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	78,490		
(2) 長期前受金戻入	49,989,500		
(3) 雑収益	3,363,240	53,431,230	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	5,217,497	5,217,497	48,213,733
経常利益			103,852,484
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	50,753	50,753	△ 50,753
当年度純利益			103,801,731
前年度繰越利益剰余金			258,964
当年度未処分利益剰余金			104,060,695

※減価償却費については、年間予算額の2分の1を計上しました。

※長期前受金戻入については、年間予算額の2分の1を計上しました。

## (3) 貸借対照表 (令和6年9月30日現在)

## 資産の部

(単位:円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		178,978,608		
イ 建物	9,925,450			
減価償却累計額	△ 6,529,442	3,396,008		
ウ 構築物	13,287,734,564			
減価償却累計額	△ 6,264,831,993	7,022,902,571		
エ 機械及び装置	247,763,765			
減価償却累計額	△ 195,130,140	52,633,625		
オ 車両運搬具	22,824,075			
減価償却累計額	△ 12,047,126	10,776,949		
カ 工具器具及び備品	73,863,788			
減価償却累計額	△ 47,016,576	26,847,212		
キ 建設仮勘定		0		
有形固定資産合計			7,295,534,973	
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権		1,265,400		
無形固定資産合計			1,265,400	
固定資産合計				7,296,800,373
2 流動資産				
(1) 現金預金			998,579,202	
(2) 未収金		10,570,773		
貸倒引当金		△ 386,074	10,184,699	
(3) 貯蔵品			1,335,180	
(4) 概算払			116,854	
(5) 前払金			4,936,200	
(6) 仮払消費税			28,139,042	
流動資産合計				1,043,291,177
資産合計				8,340,091,550

## 負債の部

(単位：円)

3 固定負債				
(1) 企業債			1,234,524,736	
(2) 引当金				
ア 退職給付引当金		25,808,040		
引当金合計			25,808,040	
固定負債合計				1,260,332,776
4 流動負債				
(1) 企業債			9,772,876	
(2) 未払金			0	
(3) 前受金			6,100,153	
(4) 預り金			42,029,472	
(5) 仮受消費税			47,840,042	
流動負債合計				105,742,543
5 繰延収益				
ア 国庫補助金長期前受金		19,063,354		
収益化累計額		△ 5,067,084	13,996,270	
イ 県費補助金長期前受金		64,601,851		
収益化累計額		△ 53,847,228	10,754,623	
ウ 工事負担金長期前受金		4,494,666,691		
収益化累計額		△ 2,016,676,860	2,477,989,831	
エ 受贈財産評価額長期前受金		79,431,826		
収益化累計額		△ 18,092,921	61,338,905	
繰延収益合計				2,564,079,629
負債合計				3,930,154,948

## 資本の部

(単位：円)

6 資本金				
(1) 自己資本金				
ア 固有資本金		17,800,646		
イ 出資金		747,568,613		
ウ 組入資本金		2,932,239,712		
自己資本金合計			3,697,608,971	
資本金合計				3,697,608,971
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 工事負担金		95,068,288		
イ 受贈財産評価額		1,198,648		
資本剰余金合計			96,266,936	
(2) 利益剰余金				
ア 減債積立金		44,000,000		
イ 利益積立金		30,000,000		
ウ 建設改良積立金		438,000,000		
エ 当年度未処分利益剰余金		104,060,695		
利益剰余金合計			616,060,695	
剰余金合計				712,327,631
資本合計				4,409,936,602
負債資本合計				8,340,091,550

## 2 事業の概要

### (1) 営業について

令和6年度上半期（令和6年4月～令和6年9月）における有収水量は299万9千 $\text{m}^3$ であり、前年度と比較し、4千 $\text{m}^3$ の増で100.1%となりました。

収益的収支の収入は、事業収益が予算額11億4,848万5千円に対して、5億5,868万8千円で48.6%の執行率となり、そのうち水道料金収入は4億9,028万円で、口座振替加入率が85.3%となっております。

支出では、事業費用として予算額10億2,563万9千円に対し、執行額は4億2,699万8千円で41.6%の執行率となっております。

資本的収支は、収入6,303万9千円に対し、支出は1億4,232万8千円となっております。

給水業務については、新規給水申込が110件で、前年同期の件数と比較すると8件の減となりました。

下半期についても一層の経費削減に心掛け、健全経営に努めてまいります。

区分		単位	令和5年度上半期	令和6年度上半期	増減（△減）
給水戸数		戸	24,962	25,196	234
給水人口		人	59,210	59,048	△162
配水量	総配水量	$\text{m}^3$	3,359,743	3,423,637	63,894
	一日最大配水量	$\text{m}^3$	19,897	20,236	339
	一日平均配水量	$\text{m}^3$	18,259	18,607	348
有収水量		$\text{m}^3$	2,995,494	2,999,081	3,587

### (2) 改良工事について

今年度としましては、第4次水道整備実施計画に基づく事業として、水道施設更新事業では、河北配水場の設備設計業務に4,129万4千円、基幹管路耐震化事業では河北配水場からの基幹管路の耐震化に伴う更新に、令和5年度からの繰越額を含め1億5,181万1千円、重要給水施設管路耐震化事業では重要給水施設に給水する管路の耐震化に9,057万4千円、経年化管路更新事業では給水区域内各地の配水管更新に1億7,326万1千円、下水道工事等の支障移設等では、令和5年度からの繰越額を含め1億9,713万1千円、合わせて6億5,407万1千円を予算計上しています。

上半期の状況としましては、3億472万2千円を発注し、執行率は46.6%となっております。

## (3) 主な請負契約工事の内容

※ ( ) 内は継続事業全体の金額

ア 建設改良工事等（丹羽広域事務組合水道事業少額の工事及び物品購入等の発注に関する事務取扱要領適用工事を除く）

工 事 名	工 事 内 容
基幹管路更新工事設計業務（第4区・第5区）	配水管詳細設計、測量業務、地質調査業務
高雄字中海道地内配水管支障移設工事その2	HPPEP φ 75他 L=579.644m
河北一丁目地内基幹管路更新工事	DIP. NS φ 500他 L=246.046m
斎藤字山神地内配水管更新工事	HPPEP φ 50 L=31.830m
柏森字平塚地内配水管更新工事	HPPEP φ 50 L=38.800m
河北配水場配水ポンプ更新工事設計業務	配水ポンプ更新工事設計 ポンプ設備（配水ポンプ、受変電設備）基本詳細設計
河北配水場自家用発電機設備更新工事設計業務	自家用発電機設備更新及び建屋設計 （自家用発電機設備、発電機建屋、場内整備）基本詳細設計
御供所二丁目地内配水管布設工事	HPPEP φ 100他 L=399.143m
大屋敷三丁目地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 100 L=17.372m
高雄字北海道地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 75他 L=235.931m
高雄字南羽根地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 75他 L=148.266m
高雄字南羽根地内配水管支障移設工事その2	HPPEP φ 50他 L=187.412m
中小口三丁目地内配水管支障移設工事	HPPEP φ 50 L=229.540m
高橋二丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 75他 L=254.950m
河北二丁目地内配水管布設工事	HPPEP φ 50 L=22.440m
高雄字中海道地内配水管更新工事	HPPEP φ 150他 L=244.948m
替地一丁目地内配水管更新工事	HPPEP φ 100他 L=179.481m
上小口二丁目地内基幹管路更新工事その2	DIP. NS φ 500他 L=78.895m

イ 配水管新設工事（丹羽広域事務組合水道事業少額の工事及び物品購入等の発注に関する事務取扱要領適用工事を除く）

工 事 名	工 事 内 容
高木字白山前地内配水管新設工事No.231他	HPPEP φ 50他 L=41.972m
斎藤字県夕地内地内配水管新設工事No.他44	HPPEP φ 50 L=25.000m
高雄字定松郷地内配水管新設工事No.他49	HPPEP φ 50 L=28.925m
上小口二丁目地内配水管新設工事No.76	HPPEP φ 50 L=68.308m

工事費(円)	着手年月日	完了年月日	備考
15,741,000	R5. 4. 18	R6. 7. 31	R5 繰越事業
32,681,000	R5. 7. 24	R6. 6. 14	R5 繰越事業
47,685,000	R5. 12. 26	R6. 6. 28	R5 繰越事業
1,639,000	R6. 4. 8	R6. 6. 10	
2,167,000	R6. 4. 8	R6. 6. 10	
26,290,000	R6. 4. 24	R7. 2. 21	
11,649,000 (26,290,000)	R6. 4. 24	R8. 2. 20	R6-7 継続事業
13,420,000	R6. 5. 17	R6. 10. 18	
5,401,000	R6. 5. 31	R6. 7. 31	
20,900,000	R6. 6. 24	R7. 3. 7	
11,165,000	R6. 6. 24	R7. 3. 14	
15,785,000	R6. 7. 25	R7. 3. 24	
10,989,000	R6. 7. 26	R6. 12. 11	
18,051,000	R6. 8. 1	R7. 2. 28	
2,024,000	R6. 8. 8	R6. 10. 4	
19,635,000	R6. 8. 9	R7. 2. 28	
13,860,000	R6. 8. 20	R7. 2. 14	
34,540,000	R6. 9. 4	R7. 2. 14	

工事費(円)	着手年月日	完了年月日	備考
2,585,000	R6. 5. 15	R6. 8. 23	
1,386,000	R6. 7. 24	R6. 10. 18	
4,070,000	R6. 9. 2	R6. 12. 13	

### 3 業務

#### (1) 事業収入に関する事項

(単位：円、税抜)

事 項	令和5年度 上半期	令和6年度 上半期	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率(%)	
営業収益	400,533,873	459,458,130	58,924,257	114.71	505,253,306
給 水 収 益	386,979,331	445,735,323	58,755,992	115.18	490,280,327
受 託 工 事 収 益	395,900	38,413	△ 357,487	9.70	42,254
そ の 他 の 営 業 収 益	13,158,642	13,684,394	525,752	104.00	14,930,725
営業外収益	53,148,775	53,431,230	282,455	100.53	53,434,866
受取利息及び配当金	5,449	78,490	73,041	1,440.45	78,490
長期前受金戻入	47,426,500	49,989,500	2,563,000	105.40	49,989,500
雑 収 益	5,716,826	3,363,240	△ 2,353,586	58.83	3,366,876
特別利益	0	0	0	—	0
過年度損益修正益	0	0	0	—	0
計	453,682,648	512,889,360	59,206,712	113.05	558,688,172

※長期前受金戻入については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(供給単価)

令和5年度上半期	給水収益	386,979,331 円 (消費税相当額抜き)	=	129.19 円
	有収水量	2,995,494 m <sup>3</sup>		
令和6年度上半期	給水収益	445,735,323 円 (消費税相当額抜き)	=	148.62 円
	有収水量	2,999,081 m <sup>3</sup>		

#### (2) 事業費用に関する事項

(単位：円、税抜)

事 項	令和5年度 上半期	令和6年度 上半期	比 較		備 考 (消費税込金額)
			増減(△減)	比率(%)	
営業費用	389,841,815	403,819,379	13,977,564	103.59	421,724,629
配 水 及 び 給 水 費	235,934,794	241,697,389	5,762,595	102.44	259,567,332
受 託 工 事 費	370,000	35,900	△ 334,100	9.70	39,490
総 係 費	9,306,021	14,013,090	4,707,069	150.58	14,044,807
減 価 償 却 費	144,231,000	148,073,000	3,842,000	102.66	148,073,000
営業外費用	4,123,193	5,217,497	1,094,304	126.54	5,217,497
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	4,123,193	5,217,497	1,094,304	126.54	5,217,497
雑 支 出	0	0	0	皆減	0
特別損失	59,502	50,753	△ 8,749	85.30	55,830
過年度損益修正損	59,502	50,753	△ 8,749	85.30	55,830
計	394,024,510	409,087,629	15,063,119	103.82	426,997,956

※減価償却費については、年間予算額の2分の1を計上しました。

(給水原価)

令和5年度 上半期	総費用	受託工事費	特別損失	長期前受金戻入	
	394,024,510円 - (	370,000円 +	59,502円 +	47,426,500円)	= 115.56 円
		有収水量	2,995,494 m <sup>3</sup>		
令和6年度 上半期	総費用	受託工事費	特別損失	長期前受金戻入	
	409,087,629円 - (	35,900円 +	50,753円 +	49,989,500円)	= 119.71 円
		有収水量	2,999,081 m <sup>3</sup>		

## (3) 料金の状況

(単位：千円、税込)

年・率		月						合計
		4	5	6	7	8	9	
令和5年度上半期		75,593	83,999	76,638	61,965	62,949	64,505	425,649
令和6年度上半期		76,533	83,329	76,897	86,322	80,312	86,887	490,280
比較	増減(△減)	940	△ 670	259	24,357	17,363	22,382	64,631
	比率(%)	101.2	99.2	100.3	139.3	127.6	134.7	115.2

## (4) 有収水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

年・率		月						合計
		4	5	6	7	8	9	
令和5年度上半期		436,583	544,621	443,779	550,048	457,152	563,311	2,995,494
令和6年度上半期		441,049	541,139	443,265	557,089	458,296	558,243	2,999,081
比較	増減(△減)	4,466	△ 3,482	△ 514	7,041	1,144	△ 5,068	3,587
	比率(%)	101.0	99.4	99.9	101.3	100.3	99.1	100.1

## (5) 配水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

年・率		月						合計
		4	5	6	7	8	9	
令和5年度上半期		560,726	541,939	564,706	554,980	568,971	568,421	3,359,743
令和6年度上半期		578,119	547,983	579,622	566,654	580,628	570,631	3,423,637
比較	増減(△減)	17,393	6,044	14,916	11,674	11,657	2,210	63,894
	比率(%)	103.1	101.1	102.6	102.1	102.0	100.4	101.9

## (6) 給水負担金の状況

項目	令和5年度上半期	令和6年度上半期	比較	
			増減(△減)	比率(%)
加入件数(件)	142	132	△ 10	93.0
給水負担金(円)	24,072,400	20,205,900	△ 3,866,500	83.9

※内訳としては、新規申込件数が110件で給水負担金は18,076,300円、口径変更件数は22件で給水負担金は2,129,600円となりました。

## (7) 検針・徴収の状況

## ア 検針

区分	延件数			2か月平均	
	令和5年度上半期	令和6年度上半期	増減(△減)	令和5年度上半期	令和6年度上半期
総検針件数	72,724	73,364	640	24,241	24,455

## イ 徴収

区分	延件数			2か月平均		
	令和5年度上半期	令和6年度上半期	増減(△減)	令和5年度上半期	令和6年度上半期	
総徴收件数	71,352	74,320	2,968	23,784	24,773	
内訳	銀行納付	1,516	1,558	42	505	519
	コンビニ納付	9,655	11,008	1,353	3,219	3,669
	口座振替	60,069	61,632	1,563	20,023	20,544
	窓口納付	112	122	10	37	41

#### 4 会計

(1) 重要契約の要旨 ※ ( ) 内は継続事業全体の金額

ア 建設改良工事等（丹羽広域事務組合水道事業少額の工事及び物品購入等の発注に関する事務取扱要領適用工事を除く）

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
R5. 4. 18	15,741,000	基幹管路更新工事設計業務（第4区・第5区）	中日本建設コンサルタント(株)
R5. 7. 24	32,681,000	高雄字中海道地内配水管支障移設工事その2	永光建設(株)
R5. 12. 26	47,685,000	河北一丁目地内基幹管路更新工事	吉永建設工業(株)
R6. 4. 8	1,639,000	斎藤字山神地内配水管更新工事	(有)大竹水道工事店
R6. 4. 8	2,167,000	柏森字平塚地内配水管更新工事	山本設備
R6. 4. 24	26,290,000	河北配水場配水ポンプ更新工事設計業務	中日本建設コンサルタント(株)
R6. 4. 24	11,649,000 (26,290,000)	河北配水場自家用発電機設備更新工事設計業務	中日本建設コンサルタント(株)
R6. 5. 17	13,420,000	御供所二丁目地内配水管布設工事	吉永建設工業(株)
R6. 5. 31	5,401,000	大屋敷三丁目地内配水管支障移設工事	丸周建設(株)
R6. 6. 24	20,900,000	高雄字北海道地内配水管支障移設工事	吉永建設工業(株)
R6. 6. 24	11,165,000	高雄字南羽根地内配水管支障移設工事	永光建設(株)
R6. 7. 25	15,785,000	高雄字南羽根地内配水管支障移設工事その2	吉永建設工業(株)
R6. 7. 26	10,989,000	中小口三丁目地内配水管支障移設工事	(有)新栄設備
R6. 8. 1	18,051,000	高橋二丁目地内配水管更新工事	(有)マルイチ吉田水道
R6. 8. 8	2,024,000	河北二丁目地内配水管布設工事	(有)マルイチ吉田水道
R6. 8. 9	19,635,000	高雄字中海道地内配水管更新工事	吉永建設工業(株)
R6. 8. 20	13,860,000	替地一丁目地内配水管更新工事	中日保安設備(株)
R6. 9. 4	34,540,000	上小口二丁目地内基幹管路更新工事その2	吉永建設工業(株)

イ 配水管新設工事（丹羽広域事務組合水道事業少額の工事及び物品購入等の発注に関する事務取扱要領適用工事を除く）

契約年月日	契約金額(円)	工 事 名	契約の相手方
R6. 5. 15	2,585,000	高木字白山前地内配水管新設工事No.231他	(有)吉田建設
R6. 7. 24	1,265,000	斎藤字県夕地内配水管新設工事No.他44	(有)吉田建設
R6. 7. 24	1,386,000	高雄字定松郷地内配水管新設工事No.他49	(有)吉田建設
R6. 9. 2	4,070,000	上小口二丁目地内配水管新設工事No.76	丸周建設(株)

## 5 令和5年度決算状況

### (1) 総括事項

#### (総括)

水道は、今やお客様の日常生活や経済活動にとって必要不可欠なライフラインとなっております。今後さらに、安心・安全な水道水を供給し続ける取り組みが求められます。その一方で人口の減少、節水型機器の普及、節水意識の向上など、水需要の伸びを期待することが難しくなり、今後の財政収支への影響が課題となります。また、昨今の大規模災害や自然災害の経験を踏まえ、これまでの災害対策を抜本的に見直した危機管理が求められるなど、課題が生じています。これらの課題や水道事業をとりまく状況の変化に対応していくために、令和5年度は「丹羽広域事務組合水道ビジョン」および「丹羽広域事務組合水道事業経営戦略」を見直し「第4次・第5次水道整備実施計画」と整合を図り、改訂を行いました。事業収支全体では、水需要と給水収益が減少していく中、電気料金の高騰に対し政府緩和措置や燃料費調整単価の落ち着きもあり、当初見込みを少し上回る結果となりました。

第4次水道整備実施計画に基づく事業においては、耐震化及びダウンサイジングを目的とした基幹管路更新事業や重要給水施設への配水管耐震化工事を施工しました。また、災害時給水ステーション3基を増設し危機管理体制の強化を図りました。

今後につきましても、水道ビジョンに掲げた「いつでも どこでも いつまでも」を基本理念とし50年先、100年先の未来においても、お客様に安全で安心できると信頼される水道であり続けるよう努めてまいります。

#### (経理の状況)

令和5年度の収益的収支(消費税相当額抜)において、営業収益8億6,643万7千円に対し営業費用9億2,492万3千円で、営業損失は5,848万6千円となりました。営業外収益1億8,754万6千円に対し、営業外費用は1,664万4千円で、経常利益は1億1,241万6千円となりました。

また、特別利益は95万5千円、特別損失は5万9千円でありましたので、当年度の純利益は、1億1,331万2千円となりました。

次に、資本的収支(消費税相当額込)におきましては、2億9,907万8千円の収入に対し、支出は5億644万1千円で、2億736万3千円の不足となりました。この不足額は、過年度分損益勘定留保資金1億7,294万1千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,442万2千円で補てんしました。

#### (改良工事)

第4次整備実施計画に基づく更新事業を実施し、基幹管路耐震化事業では令和4年度、5年度の継続事業として上小口二丁目地内の更新工事を施工し、重要給水施設管路耐震化事業では、配水管更新工事と併せて重要給水施設への給水管耐震化工事及び扶桑北中学校と扶桑町中央公民館へ災害時給水ステーション設置を施工しました。また、経年化管路更新事業において8路線及び支障移設工事において11路線を施工し、総事業費4億1,094万2千円となりました。その他、隣接工区等における関連工事との調整や協議による追加設計により3事業9,441万3千円を令和6年度へ予算繰越しました。

なお、令和5年度の更新事業により、経年化管路率は0.1ポイント増の37.8%、管路耐震化率が0.8ポイント増の22.9%、うち基幹管路耐震化率は0.5ポイント増の57.2%となりました。

#### (業務)

令和5年度末の給水件数は24,645件、有収水量は6,019,197<sup>m</sup>、有収率は89.5%です。

新規加入、移動、臨時、口径変更等の給水申込みは、合計831件となり、その他として量水器及び止水栓取替工事を5,212件行いました。検針、徴収業務については、19名の検針委託人と職員で処理しました。なお、徴収業務のうち年度末における口座振替件数は20,923件となり、加入率は84.9%となっています。

## (2) 予算に対する決算状況

(単位：円、税込)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算に対する割合(%)
事 業 収 益	1,157,330,000	1,140,214,696	98.52
事 業 費 用	1,042,492,000	1,006,325,918	96.53
資 本 的 収 入	406,986,000	299,078,466	73.49
資 本 的 支 出	715,576,000	506,441,319	70.77

## (3) 損益計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円、税抜)

1 営業収益			
(1) 給 水 収 益	820,548,666		
(2) 受 託 工 事 収 益	427,786		
(3) そ の 他 の 営 業 収 益	45,460,570	866,437,022	
2 営業費用			
(1) 配 水 及 び 給 水 費	601,368,818		
(2) 受 託 工 事 費	399,800		
(3) 総 係 費	25,100,436		
(4) 減 価 償 却 費	283,335,351		
(5) 資 産 減 耗 費	14,718,866	924,923,271	
営業損失			58,486,249
3 営業外収益			
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	9,928		
(2) 他 会 計 負 担 金	3,462,000		
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	93,230,581		
(4) 雑 収 益	10,329,657		
(5) 他 会 計 補 助 金	80,513,543	187,545,709	
4 営業外費用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	8,389,923		
(2) 雑 支 出	8,253,551	16,643,474	170,902,235
経常利益			112,415,986
5 特別利益			
(1) 過 年 度 損 益 修 正 益	955,433	955,433	
6 特別損失			
(1) 過 年 度 損 益 修 正 損	59,502	59,502	895,931
当年度純利益			113,311,917
前年度繰越利益剰余金			947,047
その他未処分利益			0
剰余金変動額			
当年度未処分利益剰余金			114,258,964

## (4) 貸借対照表 (令和6年3月31日)

## 資産の部

(単位:円)

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		178,978,608		
イ 建物	9,925,450			
減価償却累計額	△ 6,381,194	3,544,256		
ウ 構築物	13,165,742,950			
減価償却累計額	△ 6,124,191,561	7,041,551,389		
エ 機械及び装置	247,503,305			
減価償却累計額	△ 194,416,117	53,087,188		
オ 車両運搬具	22,824,075			
減価償却累計額	△ 11,714,705	11,109,370		
カ 工具器具及び備品	73,573,788			
減価償却累計額	△ 40,778,700	32,795,088		
有形固定資産合計			7,321,065,899	
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権		1,265,400		
無形固定資産合計			1,265,400	
固定資産合計				7,322,331,299
2 流動資産				
(1) 現金預金			1,071,844,746	
(2) 未収金		29,799,720		
貸倒引当金		△ 386,074	29,413,646	
(3) 貯蔵品			3,101,480	
(4) 概算払			65,200	
流動資産合計				1,104,425,072
資産合計				8,426,756,371

## 負債の部

(単位：円)

3 固定負債			
(1) 企業債		1,234,524,736	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	25,808,040		
引当金合計		25,808,040	
固定負債合計			1,260,332,776
4 流動負債			
(1) 企業債		19,507,147	
(2) 未払金		235,680,141	
(3) 前受金		12,707	
(4) 引当金			
ア 賞与引当金	12,827,000		
引当金合計		12,827,000	
(5) 預り金		39,190,100	
流動負債合計			307,217,095
5 繰延収益			
ア 国庫補助金長期前受金	19,063,354		
収益化累計額	△ 4,585,584	14,477,770	
イ 県費補助金長期前受金	64,601,851		
収益化累計額	△ 53,464,728	11,137,123	
ウ 工事負担金長期前受金	4,433,669,191		
収益化累計額	△ 1,968,444,860	2,465,224,331	
エ 受贈財産評価額	79,431,826		
長期前受金			
収益化累計額	△ 17,199,421	62,232,405	
繰延収益合計			2,553,071,629
負債合計			4,120,621,500

## 資本の部

(単位：円)

6 資本金			
(1) 自己資本金			
ア 固有資本金	17,800,646		
イ 出資金	747,568,613		
ウ 組入資本金	2,932,239,712		
自己資本金合計		3,697,608,971	
資本金合計			3,697,608,971
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 工事負担金	95,068,288		
イ 受贈財産評価額	1,198,648		
資本剰余金合計		96,266,936	
(2) 利益剰余金			
ア 減債積立金	19,000,000		
イ 利益積立金	30,000,000		
ウ 建設改良積立金	349,000,000		
エ 当年度未処分利益剰余金	114,258,964		
利益剰余金合計		512,258,964	
剰余金合計			608,525,900
資本合計			4,306,134,871
負債資本合計			8,426,756,371

## ※1 賞与引当金の取り崩し

当年度において、賞与引当金12,193,000円を取り崩し、6月期末勤勉手当に充当した。

## ※2 貸倒引当金の取り崩し

当年度において、貸倒引当金43,304円を取り崩し、貸倒れ債権として欠損処理をした。